

## 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ピスタチオ経口免疫療法後のカシューナッツ耐性獲得についての解析		
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b>	2024年1月1日から2026年12月31日までに昭和医科大学病院小児科でピスタチオの経口免疫療法を行い、治療終了後にカシューナッツの食物負荷試験を行なった患者さん	
<b>2. 研究目的・方法</b>	ピスタチオとカシューナッツ間の交差抗原性が報告されています。ピスタチオの経口免疫療法を行うことで、カシューナッツも食べられるようになる可能性があり、それらを明らかにするための研究です。ピスタチオ経口免疫療法後にカシューナッツの食物負荷試験を行なった患者さんのうち、陰性だった方の割合や特徴を評価します。	
<b>3. 研究期間</b>	昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年5月31日まで	
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b>	ピスタチオ経口免疫療法の経過、年齢、性別、併存疾患、アレルギー歴、食物負荷試験結果、血液検査・スキンプリックテストの結果	
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b>	該当いたしません	
<b>6. 研究組織</b>	研究責任者 昭和医科大学医学部 小児科学講座	今井孝成

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部小児科学講座小児科部門(昭和医科大学病院)

氏名：今井孝成

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8565